

2012年5月19日(土) 19:00 開演

会場：ハーモニーホールふくい 小ホール(福井県)

全席自由： 一般 2,500円(当日3,000円)

学生 2,200円(当日2,500円)

ペア券 4,000円(当日4,500円)

ピアニスト

今川裕代さんからのお便り



©瀬尾泰幸

みなさん、こんにちは! ピアニストの今川裕代です。
カワイコンサートにいらしてくださる皆様へ素敵な音楽を
お届けする前に、私のこと少しでも知っていただければ嬉しいです。

ピアノを始めたきっかけは・・・

ピアノの生の音色に初めて触れたのは、ピアノを習い始めた姉のレッスンについていった4歳の頃です。心地よい音色に心がときめき、音に合わせて踊っていた記憶があります。5歳の誕生日プレゼントが初めてのピアノレッスンでした。最初の発表会で、母の手作りの衣装を着て、ブルグミュラーの貴婦人の乗馬を弾いて以来、舞台が好きになりました。

その後、ピアノ嫌いになったことは何度もありましたが、ふと気づけばピアノは自分にとってなくてはならない存在になり、今ではますますピアノの魅力の虜となっています。まるで恋人のようであり、命綱のような存在ですね・・・(笑)



(小学校3年生のときの発表会での写真)

今川さんの趣味、趣味から繋がる音楽感とは・・・

1日の大半をピアノの前で過ごしていますが、練習がはかどらないときは、掃除や整理整頓をすることが習慣になっています。何がどこに属するのか整頓すると、例えば曲の構造を分析する時と同じように、全体が把握できるようになります。そうすると気分もすっきりし、再び練習に集中できますね。また、趣味の料理や散歩も自分の音楽作りに繋がっているように感じます。



今回のプログラムを構成する上での今川さんの想い。

今回のプログラムは、皆さんが知っている名曲から知られざる秘曲まで、お子さんから大人までヨーロッパの香りが感じられる作品をセレクトしたプログラムです。ピアノは誰でもすぐに音を出せる楽器ですが、弾く人やそのときの気持ちによって全く違う音色が出ます。心が優しく包み込まれるような音色や、音と音の間に生まれる空気を大切にしながら、愛情がこぼれおちるような音で音楽を奏で、ピアノを通してココロを通い合わせることができれば幸せです。

1st & 2nd アルバム
好評発売中!!



クラシックの名曲を自らの選曲で綴る名曲集。

モントシャイン〜月光

収録曲：ベートーヴェン：月光
ショパン：夜想曲/リスト：ラ・カンパネラ、他全13曲
お求めは全国のCDショップ
アマゾンJP(検索：今川裕代)
どうぞ。

(CLCD-1001 クラシカルライン)



コンサートやコンクールの裏には・・・

ヨーロッパのコンクールは、ピリピリした出場者をあたたかく応援してくれる聴衆が多く、お祭りのなモードで驚きました。

コンクール開催中のホームステイ先の家族とは今でも交流が続いており、実り多き体験になっています。また、コンサートにおいても、コンクールと同様に自分を成長させる機会でありながら、多くの出会いがあり、周囲に助けられて初めて音楽を聴衆に届けられることを実感しています。



(恩師ハンス・ライグラフ先生とお写真)



(留学時、ザルツブルグ・モーツアルテウム大学前での写真)

ヨーロッパの風。

ヨーロッパの街や森を散歩していると、ブームスにそっくりなおじさんがいたり、ふとモーツアルトやベートーヴェンのメロディが美しい風景とリンクしたり、音楽がごく自然に感じられます。彼らが歩いていた道を歩き、当時と同じ街に響き渡る教会の鐘を聞き、同じ空気を吸い、同じものを食べ、偉大な作曲家達を身近に感じていましたが、食に関してはどうしても毎日続けられず・・・週半は日本食でした(笑)

今川さんのもっと詳しい情報は公式サイトよりどうぞ

今川裕代公式 WEB サイト <http://www.hiroyoimagawa.com>

今川裕代公式ブログ <http://ameblo.jp/hiroyo-piano>

ツイッターアカウント @hiroyo_piano



(ザルツブルグ郊外での写真)



PROFILE

今川裕代 (ピアノ) いまがわ●ひろよ

福井県出身。シュトゥットガルト国立音楽大学及びザルツブルク・モーツアルテウム国立音楽大学修士課程首席卒業。第25回サレルノ国際ピアノコンクール第1位併せて最優秀ドビュッシー演奏賞受賞、第10回シューベルト国際ピアノコンクール第2位、第9回ブームス国際音楽コンクール第2位、第1回アントン・ルービンシュタイン国際ピアノコンクール第3位に入賞。オーストリア政府よりヴェルディグング賞を受賞。イギリス王室バグショット宮殿内での御前演奏、ベルギーのフランドロン、ドイツ・シュヴェツィンゲン等の各音楽祭、ドレスデン国立歌劇場、モーツアルテウム大ホールなどでの演奏の他、NHK響、東京フィル、新日本フィル、アンサンブル金沢、日本センチュリー響、セントラル愛知響、チェコ国立ブルノ・フィル、ドルトムント・フィル、ベネズエラ響、レニングラード国立歌劇場管などのオーケストラ、指揮者では、飯森範親、井上道義、大友直人、小林研一郎、小松長生、A. アニハーノフ、P. アルトリヒテル、D. カフタン、K.P. ザイベルらと共演。その演奏は、“最も繊細で洗練された解釈芸術”、“タッチの達人”などヨーロッパ各紙や共演者から高く評価されている。

近年では、ドイツ・モーゼル音楽祭でのソロ・リサイタルやアルメニアフィル、サンクトペテルブルグ祝祭管の日本ツアーのソリストを務め、好評を博した。2009年10月にファースト・アルバム「モントシャイン〜月光」、2010年11月にセカンド・アルバム「喜びの島」をリリース。2011年7月にはクリスティアン・アルミンク指揮 新日本フィルと共演、9月には井上道義指揮 オーケストラ・アンサンブル金沢と共演した。また、地方の公共ホールでのソロ・リサイタルも数多く行い、全国制覇も大きな目標にしている。

これまでにピアノをハンス・ライグラフ、アンドレ・マルシャン、田邊暁美、徳岡美智子、高務智子、角聖子、楽曲分析を徳岡正之、室内楽を故ウィルヘルム・メルヒャー (メロス弦楽四重奏団)、ライナー・シュミット (ハーゲン弦楽四重奏団) 各氏に師事。

1st & 2nd アルバム 好評発売中！！



至上のイノセンス、今川裕代による、オールドビュッシーピアノソロ作品集。

軽井沢大賀ホールにて収録。

喜びの島

収録曲：ドビュッシー

映像 第1集 / 映像 第2集

喜びの島、他全16曲

(CLCD-1002 クラシカルライン)



このCDには
カワイコンサートでの
演奏曲目も収録されています。